

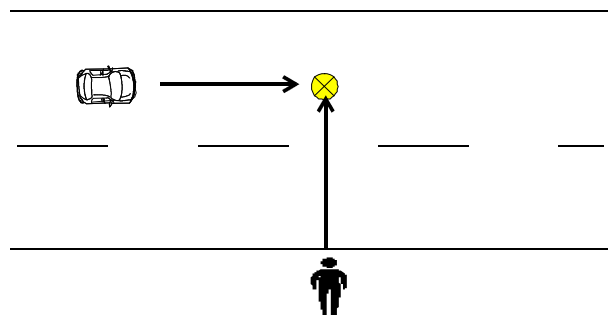
高齢者の交通事故防止

高齢者（75歳以上）の死亡事故の特徴

高齢者（75歳以上）の交通死亡事故の約6割が横断中の歩行者が犠牲になっています。

特に横断歩行者から見て車が左から右、車から見て歩行者が右から左に横断する場合の事故が多く見られます。

左側の車はまだ遠くにいて、横断を開始しても、道路の中央付近ではすぐ近くに来ています。



- 歩行者・自転車利用者は次のことを守りましょう
 - ① 道路横断する時は左右の安全、特に左方の安全確認をしっかりしましょう。
 - ② 横断する際は、横断歩道のあるところを横断しましょう。
 - ③ 横断する際は、手や旗で「横断の意思表示」をはっきりとしましょう
 - ④ 夕方からの外出は明るい服装で、夜光反射材を身につけよう。
- 運転者は次のことを実行しましょう
 - ① 市街地では脇見をすることなく前方をよく見て、安全速度で運転すること。
 - ② 夕暮れ時は早めにライトを点灯し、前照灯のこまめな切り替えで、ハイビーム(前照灯の上向き)を積極的に活用しよう。

